



令和6年度仙台市職員採用セミナー

Self-introduction

職 種	社会人経験者・土木
採用年度	令和3年度
所 属	都市整備局 地下鉄沿線まちづくり課

1

自己紹介

出身

大阪府堺市

経歴①

平成23年度 大学卒業

経歴②

平成24年度 大阪府内の市役所入庁(令和2年度まで)
(うち平成28年度から平成29年度までの2年間 東松島市へ災害派遣)

経歴③

令和3年度 仙台市入庁
都市整備局 地下鉄沿線まちづくり課に配属

2 志望動機

なぜ公務員を目指したのか？

- ◆待遇(例:給与の安定や休暇制度充実など)
- ◆幅広い仕事の経験(土木職の例:道路、公園、上下水道など)
- ◆法令知識の習得(土木職の例:都市計画法、土地区画整理法など)

なぜ仙台市に入庁したのか？

- ◆東日本大震災における派遣職員として宮城県に住み、少し都市部から離れると自然があふれる環境に惹かれたこと
- ◆将来の子育て等のライフプランを考えたときに、自分が生涯住むまちをより良くしていきたいと思ったこと

3

配属先での業務

都市整備局地下鉄沿線まちづくり課

沿線まちづくりの基本方針や東西線・南北線沿線まちづくりプランの策定と、それらに沿った各駅ごとの地域の取組みの支援

担当業務

- ▶卸町駅・六丁の目駅・荒井駅周辺のエリアマネジメント
- ▶六丁の目元町・六丁目地区土地区画整理組合の事業の認可、指導、助言

など

地元会合の運営支援の様子



国分町通
職場の様子



3 配属先での業務

大変だったこと

地域組織の思いや行政の思いの隔たりの調整

(過去は行政主導が主であったが、現在は民間主導(地域の意向など)へシフト)



仕事のやりがい

◆各駅の発展に向けたまちづくりへ携われること

◆課題解決に向けた取組みへ誘導できること



4 入庁前に抱いていたイメージとのギャップ

ギャップ①

時差出勤などフレキシブルな勤務体制が可能(前職と比べ)

ギャップ②

政令指定都市ならではの部署数の多さ(前職と比べ)

5 ある1日のスケジュール

AM

※時差出勤により30分の早出勤務をしています。

8:00
出勤

10:00
課内打合せ

PM

12:00
お昼休憩

9:00
係内打合せ

16:00
外部会合などからの戻り
記録等の作成

11:00
資料作成など

14:00
外部会合などへの出席

16:45
退勤

●※地下鉄で移動など●

6 ワーク・ライフ・バランス

取得した休暇制度など

- ◆結婚休暇
- ◆夏季錬成休暇と有給休暇の組合せての連休

休日の過ごし方

- ◆ランニング(約10km)
- ◆キャンプ(夏)
- ◆住居探し(内覧など)
- ◆Netflix(主にアニメやドラマ)



前職との違い

- ◆意思決定のための段階的な説明の場数
- ◆土木職の幅広い部署数(専門職に捉われない業務内容)
- ◆建築職との関わりの多さ(※重要)

前職の経験で役に立ったこと

- ◆窓口業務で培った窓口や電話応対力
- ◆都市計画や道路関連の知識
- ◆行政手続き(予算や起案など)の流れ

多種多様な業務に携われるため、自分のキャリア設計の幅が広がる！

まちづくりの業務には、「税金関係」や「不動産関係」の業務もあるため、
将来や普段における生活に役立つ視点や知識もたくさんある！

まちづくりはすぐに目に見える成果が現れるものではないが、数年、数十年にわたってまちの変貌が実感できる！

ぜひとも私たちと一緒に自分の成長とともに
仙台のまちも成長させていきましょう！



皆さまのご応募お待ちしております！